

## 畜産職 Wさん

★所属：農林水産部 畜産振興課 調整・畜政・経済チーム

★出身地：秋田県 大仙市

### ★帰宅後・休日の過ごし方

就寝前の読書が日課です。休日は友人とドライブにも行きます。

### ★オススメの県産品

秋田牛、比内地鶏などの県産畜産物、お米、秋田犬など。

### ★秋田の良いところ

各地域に魅力が沢山詰まっています。特に横手市増田町の町並み、まんが美術館が好きです。

### ★経歴 ※()内は担当業務

R5 農林水産部畜産振興課  
(1年) (家畜市場取引データの取りまとめ)  
(全共特別区出品支援)  
R2～平鹿地域振興局農業振興普及課  
(3年) (畜産の生産振興)  
(農業の担い手の確保・支援)

### ★ある日のスケジュール

08:00	登庁 (徒歩通勤20分)
08:30	始業 チーム・個人の業務の確認
09:00	家畜市場取引データの取りまとめ
10:30	関係機関との打合せ
12:00	昼休み
13:00	関係機関との打合せ内容の共有
15:30	農林水産省の統計データの確認・整理
17:00	翌日のチーム・個人の業務の確認
17:15	退庁 (徒歩通勤20分)

### 高校生への全共に関する説明会



### 中学生への出前授業



### 家畜市場の様子



### ★現在担当している業務は？

秋田県内の家畜市場で取引された子牛のデータについて、決められた規格体重に基づいて集計・分析し、平均売買価格を国に報告しています。報告したデータは、3か月毎に国が公表する全国の子牛の平均売買価格として活用され、生産者へ交付される交付金の計算に役立てられています。

また、令和9年度に北海道で開催される全国和牛能力共進会(全共)において、農業高校生が出品する「特別区」へ秋田県からも出品できるように、生徒たちの挑戦を支援しています。

### ★これまでに担当した業務で特に印象に残っているものは？

平鹿地域振興局で、管内の中学生に向けた農業の出前授業を担当しました。秋田県や平鹿地域の農業の現状や強み、課題について中学生向けにわかりやすい資料を作成し、発表するのに苦労しましたが、中学生ならではの意見を沢山聞くことができ、貴重な経験になりました。

### ★仕事のやりがい・魅力は？

自分が取りまとめたデータが国で公表する数値の一部となるため、責任の大きい仕事ですが、様々な場所でデータが活用されているのを見ると達成感を感じます。

また、全共特別区への出品に向けた取組は全く新しいもので、様々な課題に直面することも多いですが、多くの関係機関と繋がりができ、県職員を選んで良かったと感じています。

### ★職場の環境・雰囲気は？

畜産振興課は、チーム内だけでなく、課内のチーム間の繋がりも強く、小さなことでも気軽に相談しやすい職場です。

また、畜産職同士の繋がりも強く、地方機関の畜産職員と一体感を持ち、協力して業務に励んでいます。